

宮城県 松島離宮

みやぎけん まつしまりきゅう



集結した複合施設

松島の魅力が

2020年10月に誕生したグルメや銘品、恐竜模型も集まる複合施設。食事処で海鮮浜焼きを味わったり、体験ホールでこけしの絵付けに挑戦したりと楽しみ方は満載。日本庭園では毎夜プロジェクションマッピングショーが行われ、幻想的な空間はデートにぴったり。



☎022-355-0330(代表)
〒松島町松島字浪打浜18
☎9:00~22:00
☎無休

漫遊帖 松島

仙台藩を築いた武将・伊達政宗ゆかりの文化財に、江戸時代の俳聖・松尾芭蕉ですら言葉に表せないほどに美しい景観と、松島には何度でも足を運びたいスポットが満載!

ザ・ミュージアム MATSUSHIMA

ザ・ミュージアム マツシマ



新感覚の美術館

気負わず楽しめる

オルゴールとノスタルジックなトイコレクションが集まる、家族でわいわい楽しめる美術館。オルゴールはベルギー王立博物館から譲り受けた134点を収蔵。1時間に1回演奏会があり、貴重な世界のオルゴールを目と耳で堪能することができる。



☎022-355-0656
〒松島町松島字普賢堂33-3
☎9:00~17:00※最終入場16:30
☎無休



☎022-354-2023 松島町松島字町内91
☎4~9月8:30~17:00、
1~12月8:30~15:30、
2~11月8:30~16:00、
3~10月8:30~16:30
※最終入場は閉門の各30分前まで
☎無休

伊達家の菩提寺。平安時代に創建されたお寺が前身と伝わる歴史ある古刹。現在の建物は伊達政宗が5年の歳月をかけて完成させたもの。桃山美術の粋を尽くした装飾に政宗の美意識が見受けられる。本堂や庫裡は国宝に指定されており、一生に一度は訪れるべき名所だ。

真髓に触れる

桃山文化の

瑞巖寺

ずいがんじ



松島湾観光遊覧船

まつしまわんかんこうゆうらんせん



日本三景を満喫

海の上から

松島の多島美を間近に堪能できる遊覧船からの眺めは、感動の連続。船内ではガイド放送が流れているので、政宗が見月の宴を開いたとされる在城島など、各島の逸話を耳にしながらくрузが楽しめる。遊覧船会社は3社あり、いずれも『松島海岸レストハウス』にて受付。



☎022-354-3206
〒松島町松島字町内67
☎9:00~15:30(土・日曜、祝日~16:00)
※数珠作り体験は9:00~15:00
☎無休

伊達政宗の嫡孫である光宗の霊廟。光宗を祀る三慧殿の厨子には、バラのほかハートやスピードに見えるモチーフが描かれ、その美しさは神秘的。新緑の春、バラが咲き誇る春、ライトアップされた紅葉が見事な秋など、四季折々のうつろいが楽しめる庭園は見応え満点。

庭園にうつろ

四季毎にうつろ

円通院

えんつういん



主な周遊コース

- 松島 一周 10:00~15:00(1時間ごとに運航)
- 松島=塩釜 片道 10:00~15:00(1時間ごとに運航)

ニュー松島観光船

☎022-355-0377
出航時間:10:00~15:00の時間帯1時間ごとに運航
料金:松島湾周遊コース(約50分)※要予約/
2等(1階)大人1,500円、小学生750円
グリーン(2階)追加料金
大人600円、小学生300円
1等(3階)追加料金
大人1,400円、小学生700円

丸文松島汽船

☎022-354-3453
出航時間:10:00~15:00の時間帯1時間ごとに運航
※塩釜発の芭蕉コースは9:00から
※政宗コースの9:00、16:00は臨時で運航
料金:芭蕉コース(松島⇄塩釜)(約50分)、
政宗コース(松島湾周遊コース)(約50分)/
2等(1階)大人1,500円、小学生750円
グリーン(2階)追加料金
大人600円、小学生300円
1等(3階)追加料金
大人1,400円、小学生700円
※塩釜から乗船する際はJR本塩釜駅の利用が便利です

松島島巡り観光船企業組合

☎022-354-2233
出航時間:10:00~15:00の時間帯
1時間ごとに運航
※9:00、16:00は臨時で運航
料金:仁王丸コース(松島湾内一周・約50分)/
大人1,500円、小学生750円
グリーン(2階)追加料金
大人600円、小学生300円



☎022-354-4131
〒松島町松島字普賢堂13-13
☎9:00~17:00※最終入場16:30
☎無休

初代仙台藩主・伊達政宗の歴史博物館。歴史的な場面や隠れた秘話など、政宗の生涯を200余体のろう人形で再現。合戦の様を描いた騎乗の政宗像は、今にも動き出しそうなほど迫力満点。奥州の英雄と呼ばれた名将をより身近に、リアルに感じ取ることができる。

生涯を体験

奥州の英雄の

みちのく伊達政宗歴史館

みちのくだてまさむねれきしかん

